



羽田空港

WEATHER TOPICS



定期号

通巻 第 55 号

2015 年 (平成 27 年)

11 月 30 日

発行

東京航空地方気象台

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨で羽田にかかった線状降水帯

1. はじめに

今年9月9日から11日にかけて、関東地方から東北地方で記録的な大雨になり、茨城県内を流れる鬼怒川のはん濫をはじめ、各地で大きな被害が発生しました（平成27年9月関東・東北豪雨）。

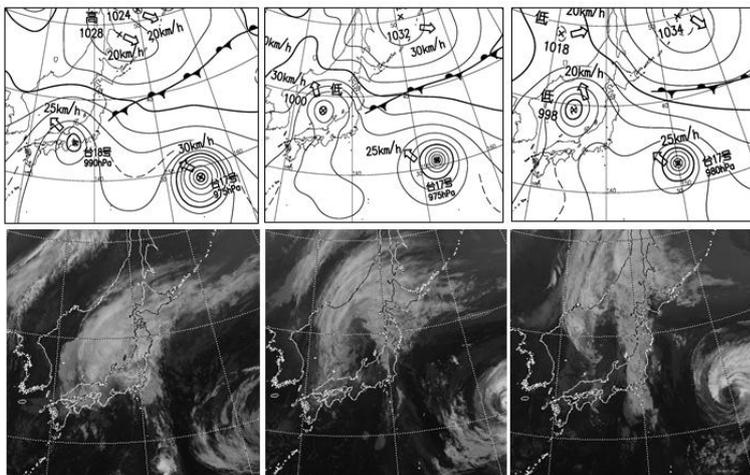
気象庁気象研究所の報道発表（9月18日）では、今回の大雨の要因は、北上する台風第18号の東側のアウターバンドから変わった幅100～200kmの南北に伸びた降雨域に、台風第17号の周辺からの南東風を主体とする温かい湿った空気が継続的に流入した。

また、東日本の上空では気圧の谷の東側で南風が強まり、このような気象状態が持続したことで、降雨域の中で多数の線状降水帯が南北に連なって発生して降水の集中が引き起こされたとしています。

羽田空港でも9日午後から10日朝にかけて線状降水帯が断続的にかかり、雷雨になりました。今回はこの事例での羽田空港の実況経過を説明します。

2. 9日から10日の気象概況

本州の南海上にあった台風第18号は北上、9日10時過ぎに愛知県の知多半島に上陸後、北上を続け午後には石川県の小松市、夜には日本海中部で温帯低気圧に変わりました。また、台風第17号は南鳥島の北にあり北西進していました。関東地方では、台風第18号の東側のアウターバンドがかかり、低気圧となった後も南北に連なった帯状の雲域がかかり続けました（第1図）。この雲域からの降水が羽田空港でも続き、雷を伴い断続的に雨が降りました。羽田空港では、強い時は1時間15mm弱のやや強い雨が降り（第3図）、9日から10日の降水量は145mmで（第2図）、月降水量平年値の約7割の雨がこの2日間で降りました。また9月としての月降水量は384.5mmで観測史上2位を記録しました。

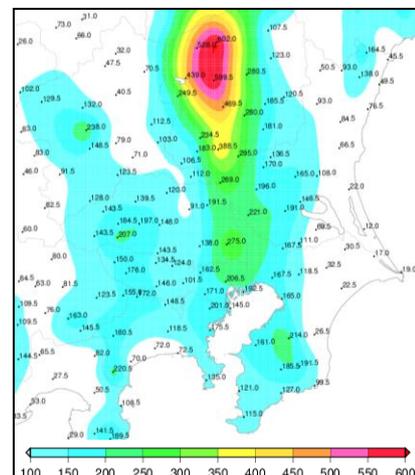


9日9時

9日21時

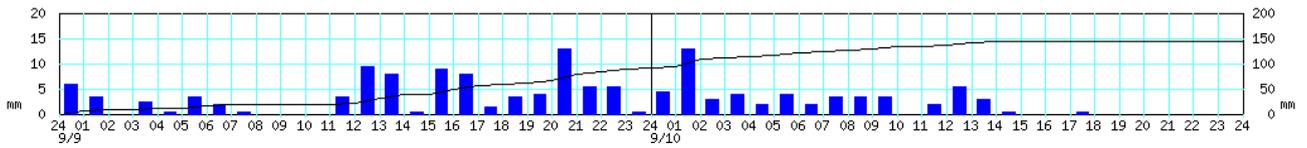
10日9時

第1図 地上天気図（上段）と衛星赤外画像（下段）



第2図 期間雨量（mm）

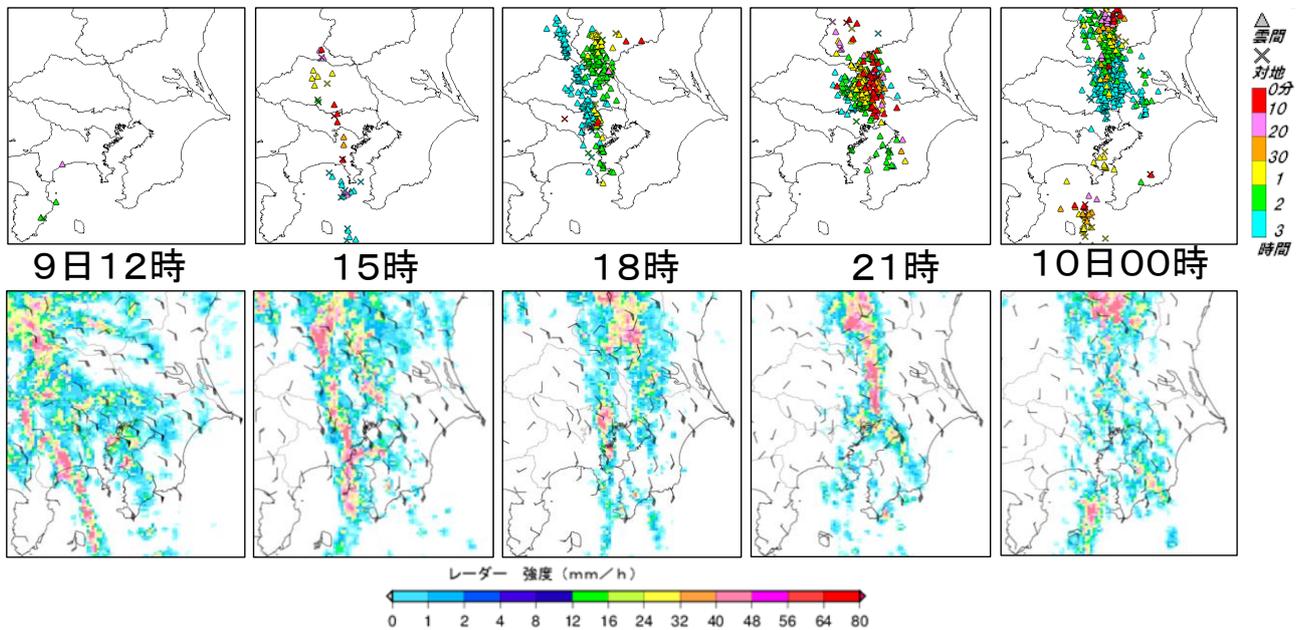
9日0時から10日24時
100mm以上を色塗り



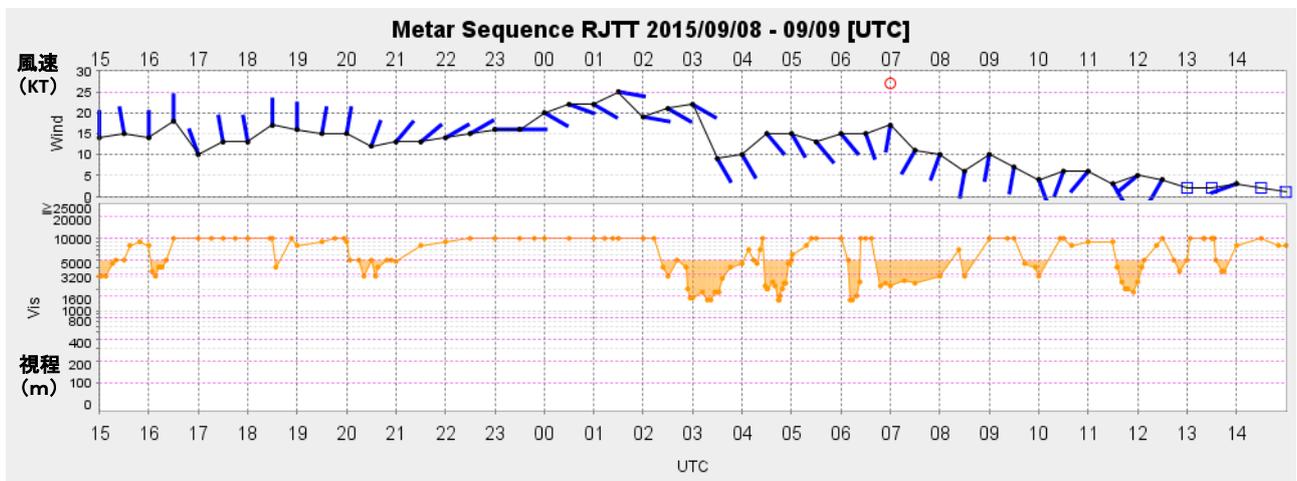
第3図 羽田での1時間雨量(9日0時から10日24時)

3. 雨の状況について

レーダーによる降水エコー観測では、9日昼過ぎから10日昼過ぎにかけ、関東地方に南北に延びる降水域がcaかり続けました。羽田空港付近では9日午後からは南から次々に降水エコーが入り続け、断続的に線状降水帯が発生しました(第4図)。地上風は、9日午前中までは北から東寄りの風が、午後からは南南東から南の風に変わり(第4図、第5図)、ました。また、降水の強まりにより、目視による視程は断続的に5000m以下となりました(第5図)。当台予報課では、雷雲による落雷や風の急変に注意を喚起する飛行場気象情報を9日15時過ぎから10日10時過ぎにかけて計6回発表しました。



第4図 3時間ごとの雷観測分布(上段)および羽田付近の降水エコー分布・地上風(下段)



第5図 上段:羽田空港の風観測値(風向,風速) 赤丸はガスト観測(瞬間風速が風速+10KT以上)
下段:目視による視程観測値

4. 最後に

複数の線状降水帯による大雨は、「平成 23 年 7 月新潟・福島豪雨」や「平成 24 年 7 月九州北部豪雨」でもみられ、大きな災害が発生しています。線状降水帯が発生しやすい条件としては、下層の湿った空気の流入に対して、上空に行くに従って風が時計回りに向きを変え、さらに上空の風が強くて湿っている大気状態であることがわかっています。

今回の事例では羽田空港の上空または周辺を降水域が次々と南から北上し、所々で雷を伴いました。雷雲に伴う落雷や風の急変、強い雨による視程の悪化など離着陸する航空機や空港内の屋外で作業する方々は注意が必要です。また、線状降水帯が停滞した場合は、同じ所で長い時間に渡って激しい雨が降ることが知られており、大雨による道路や設備の冠水にも十分な注意が必要です。

なお、「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」に関する報道発表資料や気象速報は、気象研究所 HP、気象庁 HP、東京管区气象台 HP で公開されています。また、「平成 23 年 7 月新潟・福島豪雨」や「平成 24 年 7 月九州北部豪雨」についての報告書や資料は気象庁 HP のトップメニュー右上の「キーワード検索」から検索できます。

- ・気象研究所

平成 27 年 9 月関東・東北豪雨の発生要因

～2 つの台風からの継続的な暖湿流の流入と多数の線状降水帯の発生～

<http://www.mri-jma.go.jp/Topics/H27/270918/press20150918.html>

- ・平成 27 年台風第 18 号と前線による大雨に関する気象速報

http://www.jma-net.go.jp/tokyo/sub_index/bosai/disaster/ty1518/ty1518.html

(東京航空地方气象台予報課)

発行 東京航空地方气象台 〒144-0041 東京都大田区 羽田空港 3-3-1
